TED-Ed ふつう Brian A. Pavlac 日本語字幕あり #魔女裁判 #アメリカ史 #集団心理

セイラム魔女裁判、本当は何が起きていた？

What really happened during the Salem Witch Trials - Brian A. Pavlac

「魔女狩りの裏にあった、人間の怖さ」



5:31	823万	★★★☆☆	6語
長さ	再生回数	入試に出そう度	キーワード

動画はここから
スマホで読み取ると、動画と音声つき単語のページが開きます。

日付　　クラス・番号　　名前

どんな話？
無実を言い張れば処刑、罪を認めて他人の名前を出せば助かる。17世紀のセイラムで、人々はそんな選択を迫られました。なぜこんなことが起きたのでしょう。

1 観る前に考えよう WARM-UP　5分

Q1 Why do people sometimes blame others when they are afraid?
人は怖いとき、なぜ他人を責めてしまうのだろう？

Q2 What is a fair trial?
公正な裁判とは何だろう？

Q3 Guess: What will the speaker want to tell us?
タイトルと写真から予想：話し手がいちばん伝えたいことは？（日本語OK）

2 キーワードを予習しよう KEY WORDS　5分

#	英語	知ってる度	観る前：意味を予想	観たあと：正しい意味
1	witch	◯知ってる ◯見たことある ◯初めて		
2	accuse	◯知ってる ◯見たことある ◯初めて		
3	trial	◯知ってる ◯見たことある ◯初めて		
4	fear	◯知ってる ◯見たことある ◯初めて		
5	colony	◯知ってる ◯見たことある ◯初めて		
6	evidence	◯知ってる ◯見たことある ◯初めて		



HOOKY のひとこと
事件の細かい経過は覚えなくてOK。「なぜ人々はそうなったのか」の部分だけ注意して観ましょう。

TED HACKS（原田英語）は TED Conferences, LLC と提携していない非公式の英語学習ガイドです。問い・語彙・解説は原田英語のオリジナル。授業・自習で自由にお使いください。

3 3回観よう（視聴ログ） WATCH LOG

5:31 × 3

ROUND 1 まず日本語字幕で事件の流れを確認する

☐ 観た　字幕：なし・英・日

0　25　50　75　100%

ROUND 2 次は英語字幕に切り替え、裁判に関する語を3〜5個書き出す

☐ 観た　字幕：なし・英・日

0　25　50　75　100%

ROUND 3 最後に選択を説明する冒頭の30秒を選び、声に出してまねる

☐ 観た　字幕：なし・英・日

0　25　50　75　100%

4 話の流れマップ STORY MAP

1回目のあと

それぞれの部分で、話し手が何を言ったか・何を見せたかを、日本語でメモしよう（キーワードだけでOK）。

1 HOOK つかみ	
2 QUESTION 問題・問い	
3 IDEA アイデア・主張	
4 EXAMPLE 具体例・根拠	
5 MESSAGE まとめ・呼びかけ	

5 聞き取れた英語メモ PHRASE CATCHER

2回目

#	聞き取れた英語（単語・フレーズ）	意味	何分ごろ
1			
2			
3			
4			
5			

聞きどころ

・So / But / Now / Here's the thing など、話の切れ目のことばに注目すると流れがつかめます。
・くり返されるキーワードは、そのトークの主題。聞こえたら何分ごろかメモしよう。

TED HACKS（原田英語）は TED Conferences, LLC と提携していない非公式の英語学習ガイドです。問い・語彙・解説は原田英語のオリジナル。授業・自習で自由にお使いください。

6 観たあとに答えよう AFTER YOU WATCH

10分

Q1 What lessons can we learn from the Salem trials?
セイラムの事件から、どんな教訓が得られますか？

Q2 Can you think of a modern example of blaming a group?
現代で、特定の集団が責められる例を思いつきますか？

7 要点を3つにまとめよう 3 KEY POINTS

5分

1

2

3

8 英語で意見を書こう WRITE YOUR OPINION

目標 40〜60語

Q What is the most important idea in this talk? Do you agree with it? Why?
このトークでいちばん大切な考えは何？ あなたは賛成？ その理由は？

P **結論・意見** I think (that) ... In my opinion, ...	
R **理由** This is because ... The main reason is ...	
E **例・体験** For example, ... In the talk, the speaker ...	
P **もう一度結論** That is why ... So, I believe ...	

使ったキーワード _____ 語数 _____ 語

TED HACKS(原田英語)は TED Conferences, LLC と提携していない非公式の英語学習ガイドです。問い・語彙・解説は原田英語のオリジナル。授業・自習で自由にお使いください。

9 単語チェック VOCABULARY CHECK

12点

A 英語と意味を線で結ぼう（記号を書こう）

1 witch
2 accuse
3 trial
4 fear
5 colony
6 evidence

□ a 恐怖
□ b 魔女
□ c 告発する
□ d 証拠
□ e 裁判
□ f 植民地

B 日本語に合う英語を書こう（最初の文字はヒント）

恐怖 f＿＿＿
裁判 t＿＿＿＿
証拠 e＿＿＿＿＿＿＿
植民地 c＿＿＿＿＿
告発する a＿＿＿＿＿
魔女 w＿＿＿＿

10 テーマ単語で入試へ：文化・歴史・異文化理解 EXAM WORDS

6点

このトークは入試の「文化・歴史・異文化理解」テーマとつながっています。下の語から選んで入れよう（形を変えてもOK）。

WORD BANK: ancestor / etiquette / multicultural / immigrant / indigenous / ethnic

1 Dining _____ is different from country to country.
食事の作法は国によって違います。

2 The city is home to many _____ groups.
その都市には多くの民族集団が暮らしています。

3 Her grandparents were _____ from Italy.
彼女の祖父母はイタリアからの移民でした。

4 Toronto is known as a _____ city.
トロントは多文化の都市として知られています。

5 _____ people have lived on this land for thousands of years.
先住の人々は何千年もこの土地で暮らしてきました。

6 Many festivals are held to honor our _____.
多くの祭りは祖先をたたえるために行われます。

11 1分リテル RETELL

話す

トークの内容を1分で人に説明しよう（日本語→英語の順でもOK）。使えたキーワードに✓。

□ witch □ accuse □ trial □ fear □ colony □ evidence

1回目 ＿＿秒 2回目 ＿＿秒 3回目 ＿＿秒

12 シャドーイング SHADOWING

3日間

気に入った30秒を選んで、3日続けよう。

□□□ 1. 音声を流しながら、英語字幕を目で追って口パクでなぞる（オーバーラッピング）
□□□ 2. 字幕を見ずに、少し遅れて声に出してまねる（シャドーイング）
□□□ 3. スマホで録音して聞き比べ、言えなかった語に印をつける

13 ふりかえり SELF-CHECK

タイトルと話し手を、人に説明できる	◎ ○ △
キーワード6語の意味が言える	◎ ○ △
話の流れを3つ以上に分けて説明できる	◎ ○ △
観たあとの問いに、英語で答えられた	◎ ○ △
英語で意見を40〜60語書けた	◎ ○ △

このトークで心に残ったひとこと・次に観たいトーク

次のおすすめ：「学校は、創造性を殺しているのか？」「たった1つの物語が、偏見をつくる」「話す言葉が変わると、世界の見え方も変わる？」→ haradaeigo.com/tedhacks/talks/

TED HACKS（原田英語）は TED Conferences, LLC と提携していない非公式の英語学習ガイドです。問い・語彙・解説は原田英語のオリジナル。授業・自習で自由にお使いください。

2・9 キーワードの意味

1. **witch** 魔女
2. **accuse** 告発する
3. **trial** 裁判
4. **fear** 恐怖
5. **colony** 植民地
6. **evidence** 証拠

9A マッチング

1-b 2-c 3-e 4-a 5-f 6-d

9B スペル

fear / colony / trial / accuse / evidence / witch

10 テーマ単語(文化・歴史・異文化理解)

1. **etiquette**
2. **ethnic**
3. **immigrants**
4. **multicultural**
5. **Indigenous**
6. **ancestors**

7 要点の例

1. **なぜ疑い合ったか**:集団で同じ方向に考えてしまう危うさや、誰かを悪者にする心理。歴史の事件を、人間心理の面から考えるきっかけになります。
2. **歴史と現代の接続**:昔の出来事として片づけず、今のニュースに似た構図がないかを探す。世界史の学びが、現代の見方に変わります。
3. **論述に使える語彙**:accuse や trial など、社会や歴史で使われる言葉が話題になりやすいです。世界史の論述や英語長文にも役立ちます。

観終わると身につくこと

歴史の事件を「昔の迷信」と切り捨てず、原因と結果で整理して考えるクセがつきます。世界史の論述でも、その視点が使えます。

このトークで伸びる力

accuse, trial, hysteria など社会・歴史系の語彙が学べます。「原因と結果」を整理して語る展開は、英語長文や世界史の論述にそのまま使える型です。

授業プラン(50分)

0〜5分	導入	ワークシート①の問いをペアで話す(日本語OK)
5〜10分	単語	キーワード予習。知ってる度チェック→意味の予想
10〜16分	1回目	日本語字幕で全体を観る。②の話の流れマップを書く
16〜21分	確認	ペアで話の流れを説明し合う。聞き取れた英語をシェア
21〜27分	2回目	英語字幕で。聞き取れた英語メモを増やす
27〜46分	書く	③観たあとの問い＋英語で意見(PREP)
46〜50分	共有	2〜3人が発表。④の自己評価

こんな人に

- 世界史が好きな人
- 集団心理や社会問題に関心がある人
- 歴史の論述を練習したい人

採点のめやす(英作文 8)

内容(問いに答えている)3点／理由と例 3点／英語の正確さ 2点。キーワードを使えたら＋1点のボーナス。

TED HACKS(原田英語)は TED Conferences, LLC と提携していない非公式の英語学習ガイドです。問い・語彙・解説は原田英語のオリジナル。授業・自習で自由にお使いください。